

TTC ゆった〜り山行実施記録表 2014年4月10日 報告者: 三村義昭

山行名	甲州茶臼山(948m)・山高神代桜・笛吹川フルーツ公園・ほったらかし温泉[山梨県]			
実施日	平成26年4月08日(火) 日帰 ハイエース利用			
天候/参加人員	天候: 終日快晴 レベル: ★ 参加者: 申込10名/実施10名(男2名/女8名)			
パーティスタッフ	CL/計画:、SL:、会計:、救護:、写真: スタッフ名削除			
参加メンバ	A班: (班長)、 B班: 参加者名削除			
費用 一人; 5,900円 カンパ金 212円	一人当たり約5,900円(交通費¥5,179+温泉入浴料¥700+カンパ金¥21) 内訳 ハイエース外料金¥16,848、ドライブ謝礼¥18,000、燃料代(@145x(340+50)/5)¥11,310、高速料金(相模湖-須玉¥2,900+須玉-甲府昭和¥740+勝沼-相模湖¥1,590)¥5,230、神代桜駐車料金¥400/交通費計¥51,788、温泉入浴料金(各自)@700、集金(5,200x10)¥52,000-支出¥51,788=残金¥212(カンパ金会計へ)			
	歩行時間	休憩時間	行動時間	歩行距離: 約 7km/累積標高差約 500m 歩行数: 約 17,000 歩
ガイトブック	3:30	—	—	
計画	4:25	1:25	5:50	
実行	3:02	0:58	4:00	
実行コースタイム記録				
ハイエース 中央高速道 (トR/体操) 0:53 (道探し~0:05) 0:05 0:22 0:10 厚木ヨカト前== (林・荻野新宿経由) ==相模湖 IC==釈迦堂 PA——京戸川林道終点—茶臼山登山口——(小休止)—— 6:15 6:24 7:21 7:55/8:20 9:13/9:20 9:25 9:47/9:50 0:22 (昼食) 0:34 0:36 中央高速 (武川実相寺) 中央高速 R20/フルーツイン ショルダ——茶臼山頂上——登山口——釈迦堂 PA==須玉 IC==山高神代桜==須玉 IC==甲府昭和== 10:00/10:08 10:30/11:10 11:44 12:20/12:32 13:00 13:30/13:52 14:05 (露天風呂入浴) 中央高速 ほったらかし温泉==勝沼 IC==談合坂 SA==相模湖 IC== (荻野新宿・林経由) =本厚木ヨカト前 14:57/16:13 16:39 17:02/17:19 17:28 18:42 到着				
コースの概要、特記事項、反省事項等				
<p>4月上旬、甲府盆地が桃の花でピンク色に染まる頃を狙って、登山半分・観光半分でゆった〜り山行として立案。桃花の見頃の時期が、昨年は4/5頃に終了、一昨年は4/15-4/18頃と年によって相当変動する。さて、今年の見頃は？とりあえず山勘で4/8(火)に設定したが、2/中旬の1mを越える大雪と春先の低温で、開花が遅れ気味。標高が低い石和付近で4/10以降、標高450mの釈迦堂付近では4/15-4/17頃が見頃との予測。1週間程度延期も考えたが、4/8は好天の予報であり、万一、桃の花が咲いていない時は、観光の目的地を山高神代桜に変更すると決め、予定通り4/8に実施することにした。</p> <p>Iさん運転のハイエースにメンバー10人が乗車し、中央道釈迦堂PAに直行。PA上の釈迦堂遺跡博物館周辺は、桜に桃、スズメの花盛り。南東方向を見上げるとこれから登る茶臼山が間近に迫る。ここから標高差約500mの登りだ。足爪を痛めて居残りのKSさんを残し、9名で茶臼山目指し、桃畑の間を水分集落に向かって緩勾配の舗装道路をのんびり歩く。標高450-500m付近の桃は、開花し始まったばかり。白花のスズメは満開に近い。やや霞みがかかった青空の彼方に、まだ真っ白に雪化粧した南アルプスの峰々が、右から甲斐駒ヶ岳、鳳凰三山、北岳、間ノ岳、農鳥岳、荒川岳、赤石岳と勢揃いし、北には雪化粧した金峰山が顔を見せて壮観だ。当初計画では茶臼平経由で茶臼山に登る予定だったが、茶臼平への登山ルートがなかなか見つからず、地元の方に聞いてもはっきりしないし、このルートを使う登山者もほとんどいないらしい。そこで、下山に使う予定だった茶臼山に直接登るルートに変更。登山口の標識はあるもののアカマツ林のかなりの急登の上、踏み跡も薄いことから、この山に登る登山者はあまりいないようだ(出会ったのは1人)。標高差350mを約1時間で切り切り茶臼山頂上標識のあるピークに登り着いた。まだ昼には少々早い時間であったが、ここで早めの昼食。頂上から逆コースで茶臼平に回ろうと、覗いてみたが、目印はなく、踏み跡もさらに薄く、茶臼平からの降り口がすんなり見つかるかどうか自信がなかった。皆さんに意向をお聞きしたところ、サッサと往路を下山し、神代桜とほったらかし温泉の両方に行きたいという意見が大勢を占めた。</p> <p>そこで、往路を下山、観光モードに切り替えて次の目的地に向かう。今日の天候が陽気で、今朝より桃の開花が大分進んだようだ。南アや八ヶ岳を眺めながら須玉ICからR20線に回り、北杜市武川町山高「実相寺」境内に咲く、日本三大桜の第一、国の天然記念物指定第1号、樹齢2000年強のトビハツツクリを見物。TTCとしては2003.4.12に訪れて以来11年ぶり。当時に比べ、神代桜以外の三大桜の子桜や身延山枝垂桜の子桜が大きく育ち、いずれも満開の桜花を見事に咲かせていた。</p> <p>甲府の街を抜け、フルーツインをドライブ。この辺りの南斜面の桃畑は一斉に花が咲き見事の一語。笛吹川フルーツ公園を抜け、ほったらかし温泉へ。全員「あっちの湯」に入浴。遮るもののない大展望を楽しみながらの1時間強の長湯。富士山が綺麗。下界は少しピンクの絨毯になりかけているが、最盛期はやはりあと1週間位あとのようだ。平日は高速道路も観光地も嘘のように空いている。メンバーの要望に応えるべく東奔西走の盛り沢山の行程をこなし、午後7時前に厚木に無事帰着した。</p>				